ＪＴＣ-ＭＡ値実務試験認証制度

法律に定められた日本工業規格（JIS）に適正な対応をするための
ウエットクリーニング実務工程の確認と協会認証

Japan Textile Care Institution, Inc.

ISO 参加機関･国際テキスタイルケア連盟（CINET）会員
ウエットクリーニング記号の利用推進連絡会*公式構成団体

一般社団法人日本テキスタイルケア協会

*ウエットクリーニング記号の利用推進連絡会は政府が新 JIS 制度を推進するため一般社団法人繊維評価技術協議会を事務局とした組織です

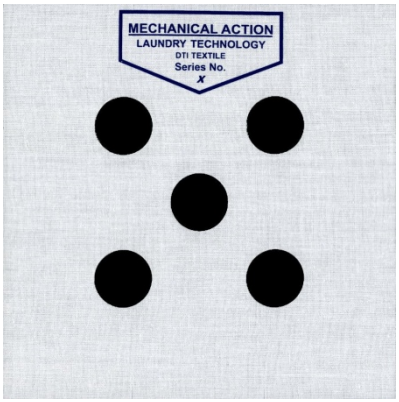
繊維製品のケアラベルに表示されるⓌ記号はMA値試験による

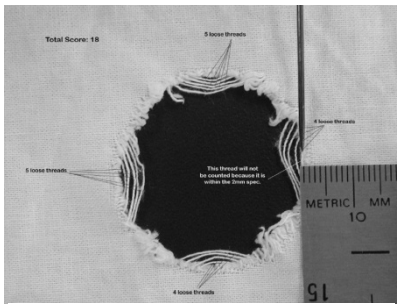
JISの製品表示にあたってのMA値基準

国の制度として、家庭用品品質表示法による繊維製品のケアラベル表示に、新たにクリーニング業者によるウエットクリーニング記号が規格されました。

この表示は、ウエットクリーニング工程で試験され、「回復不可能な損傷を起こさない最も厳しい処理」（JIS L 1931-4 序文）を基準として決められる原則となっています。洗浄工程については、ＭＡ値という機械力を示す数値で判定されます。ウエットクリーニングの実務も、この基準に従った処理が求められることになります。「なんとなく」とか「だいたい」とか「経験的に」とかといったウエットクリーニング工程では、表示者や消費者の期待にこたえられることにはなりません。国が法律（家庭用品品質表示法）で定めた新制度に対応して、自社のウエットクリーニングが制度に適正に対応しているものであるかどうかということを、科学的に測定確認して準備する必要があります。

MA値とは何なのか？





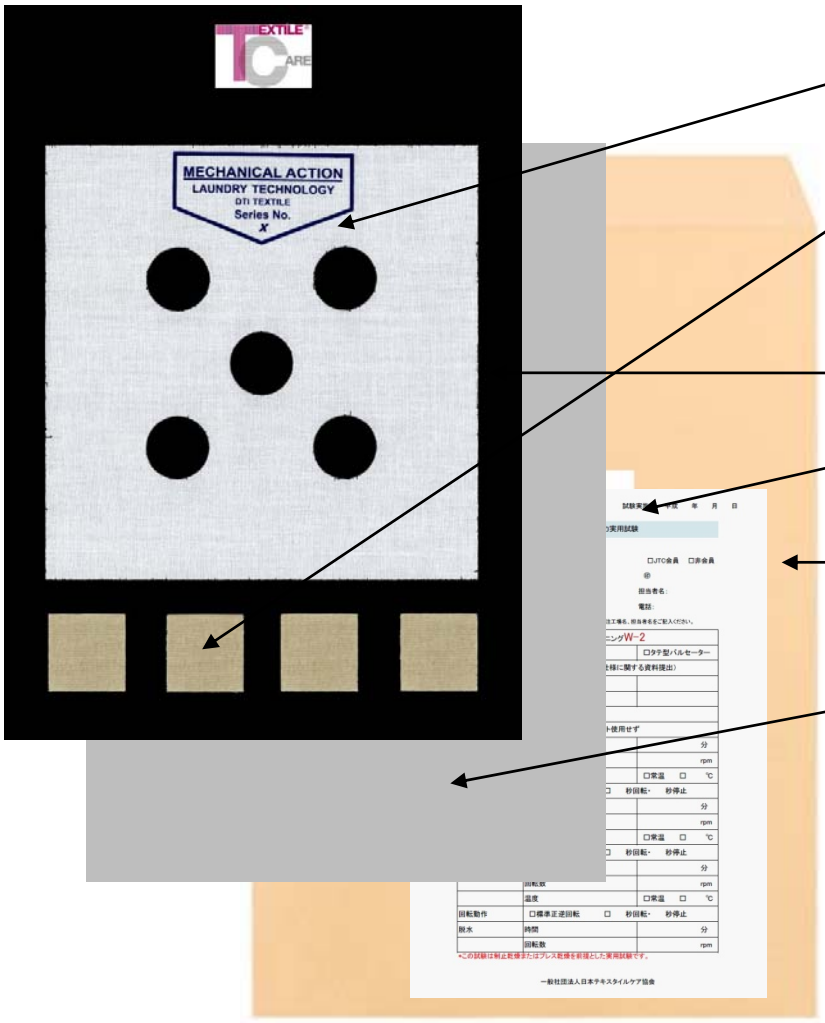
参考文献：IEC/PAS 62473:2007

MA とは、メカニカル・アクション（Mechanical Action）の略で、機械力を意味します。日本工業規格（JIS）が整合化した ISO（国際標準化機構）でも採用されているもので、24 cm×24 cm の綿布に 35mm の穴が 5 か所打ち抜かれている試験布が使われています。これは、正式にはデンマーク国立技術研究所（DTI）が製作したもので、一般に「MA 試験布」と呼ばれています。

この試験布を、取扱表示を検討する繊維製品に止め縫いし、負荷布という負荷量調整のための布で 2kg になるように負荷調整して規定のウエットクリーニング試験を行い、打ち抜かれた穴で、洗濯脱水後に切れた糸の本数とつながった状態で飛び出した糸の本数を数えます。5 つの穴全体で 30 本の糸が切れたり飛び出したりしていると数えられた場合、MA 値は 30 となります。この MA 値によって、上図のように表示記号が決定されます。

製品表示試験は汚れていない試作品に対する負荷量 2kg の機械力の試験です。クリーニング実務では、各工程（通常の処理、弱い処理、非常に弱い処理）を、通常業務の負荷量（3kg、5kg など）の条件で、MA 値を測定し適応する実践的な工程（プログラム）を作成する必要があります。MA 値以外には、ウエットクリーニング実務に対する制限はなく、個々の事業所で独自の洗浄手法をとることができます。

ＪＴＣ－MA値及び洗浄力実務試験のお申込み



●MA試験布
（デンマーク国立技術研究所製）

●湿式人工汚染布 4 枚
（財団法人洗濯科学研究所製）

●判定用黒台紙

●作業報告書

●送付用封筒
（株式会社オフィス毛利宛）

●保護台紙

＊予備の MA 試験布は、申込時に追加できます。

ウエット クリーニング	協会基準 MA値
Ⓦ	60
Ⓦ	35
Ⓦ	20

この案内書の最終頁の申込書に必要事項を記入して FAX または郵送で当協会にお送りいただければ上の写真のような試験キットが 3 セット届きます。3 セットは、Ⓦ Ⓦ Ⓦ 3 種類の表示に対応するものとなります。また、申し込みの際、予備の MA 試験布 10 枚程度をお申し込みください。これは、通常業務の条件で実際に試験しても、当協会基準の MA 値に適応していない可能性が高いからです。そこで、洗浄時間、脱水時間などを調整したり、ネット使用を試みたり、前処理などで低い機械力でも洗浄効率を高めたりするなどの現場に即した最適なプログラムを確定するための試し洗いをする必要があります。この試行錯誤によって確定した最終的なプログラムで提出用の試験布を作成してください。協会基準は、実務における負荷量などのばらつきを想定して低い（厳しい）数値となっています。尚、この試験で確定したプログラムは、必ず実務で実施してください。それを前提として協会では対外的な品質証明を文書で行います。

ＪＴＣ－MA値及び洗浄力実務試験の手順

1. 試験布の取り付け

①試験材料の中でも特に MA 試験布のお取り扱いには注意してください。

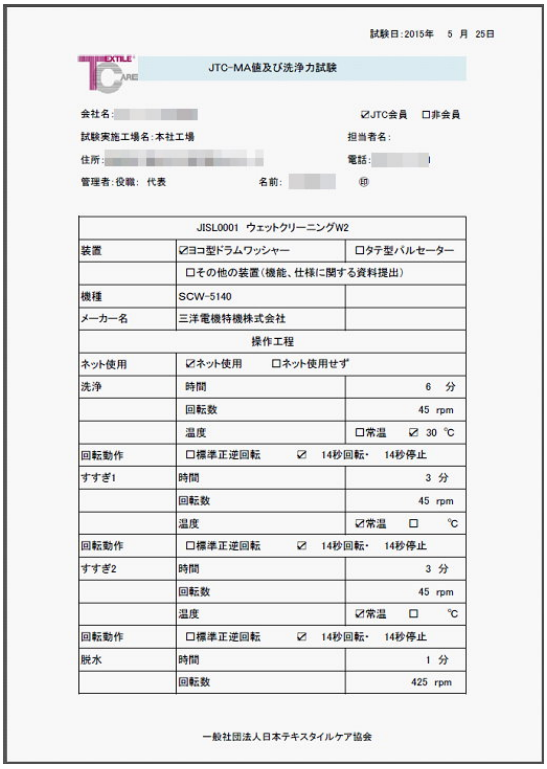
②輸送などの影響で事前にパンチ穴の糸がほつれている場合がありますので、試験布が到着したら、事前に必ず写真を撮り、試験結果に合わせてご報告ください。

③MA試験布は、試験材料（ジャケットなど）の背中中央部分にとりつけます。四隅に止縫いをしてください。

④人工汚染布はMA試験布の各辺の中央の外側に、上辺・下辺を糸で縫い付けてください。

⑤縫い付け作業などによって、パンチ穴の糸がほつれた場合は、試験事前に写真を撮り、試験結果に合わせてご報告ください。

2. 洗浄試験



試験日：2015年　5 月　25日

JTC-MA値及び洗浄力試験

会社名：　☑JTC会員　□非会員
試験実施工場名：本社工場　担当者名：
住所：　電話：
管理者：役職：代表　名前：　㊞

JISL0001 ウェットクリーニングW2		
装置	☑ヨコ型ドラムワッシャー	□タテ型パルセーター
	□その他の装置（機能、仕様に関する資料提出）	
機種	SCW-5140	
メーカー名	三洋電機特機株式会社	
操作工程		
ネット使用	☑ネット使用　□ネット使用せず	
洗浄	時間	6 分
	回転数	45 rpm
	温度	□常温　☑ 30 ℃
回転動作	□標準正逆回転　☑ 14秒回転・ 14秒停止	
すすぎ1	時間	3 分
	回転数	45 rpm
	温度	☑常温　□ ℃
回転動作	□標準正逆回転　☑ 14秒回転・ 14秒停止	
すすぎ2	時間	3 分
	回転数	45 rpm
	温度	☑常温　□ ℃
回転動作	□標準正逆回転　☑ 14秒回転・ 14秒停止	
脱水	時間	1 分
	回転数	425 rpm

一般社団法人日本テキスタイルケア協会

①自社で実際に今後行っていくウエットクリーニング工程通りの作業を実施します。

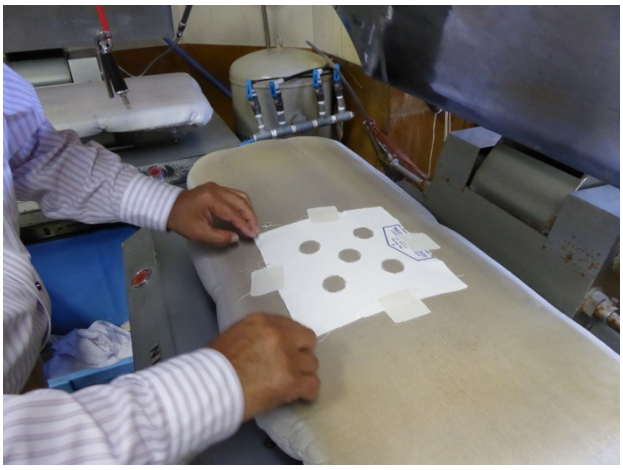
②作業工程は ⓦⓦⓦ 3 種類（通常の処理、弱い処理、非常に弱い処理）を想定してください。

目標となるそれぞれの MA 値は、協会認定基準の 60,35,20 以下です。目標値 60 以下の通常の処理工程で MA 値 35 という弱い処理に相当する結果が出たとしても構いません。しかし、機械力を強くして洗浄率を向上させる余地があるということですから、作業プログラムを再検討して自社の最善のプログラムを作成してください。

③使用する装置、洗浄率向上のための前処理、機械力低減のためのネット使用などウエットクリーニングの手法に制限はありません。

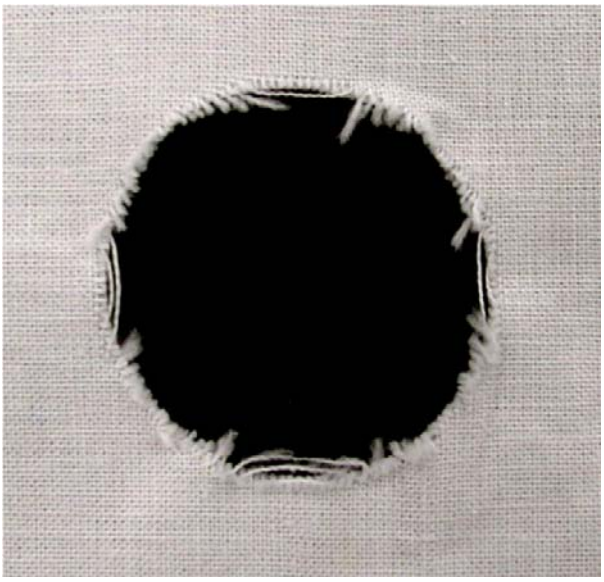
④装置にプログラムされた工程をキットの「作業報告書」*に記録してください。

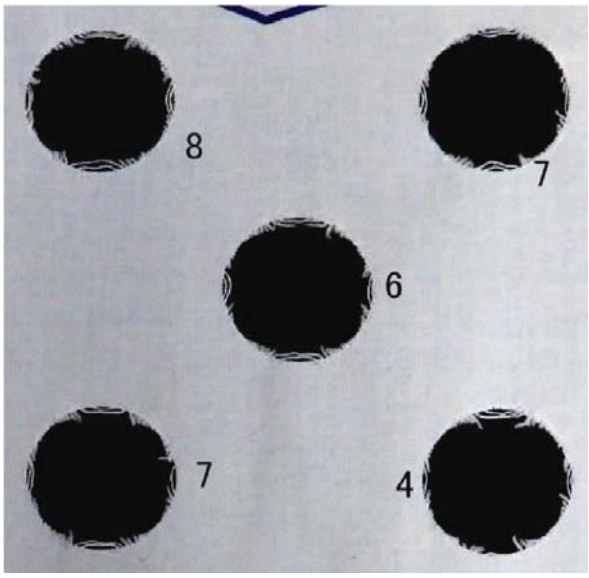
３．洗浄試験終了後の処理



①工程が終了したら慎重に取り出し、試験布を縫い付けた糸を切って取りはずしてください。この際、MA 試験布のパンチ穴の糸がほぐれないように配慮してください。

②MA 試験布を取り外したらすぐに綿プレス機や乾熱アイロンでプレスして状態を固定してください。





③５つのパンチ穴の上下左右に飛び出した糸の数を数える。この合計した数字がＭＡ値となる。

④プレスした試験布と汚染布を「判定用黒台紙」にセロテープなどで固定して、配送時の保護台紙にはさみ４辺をセロテープなどで封してください。

４．発送

「試験布」「作業報告書」を返送用封筒に入れて下記あてに送付してください。

【送付先】　株式会社オフィス毛利（同封の宛名付封筒にてお送りください）

〒658-0011 神戸市東灘区森南町 2 丁目 1-3 齋藤ビル 5F

写真は下記メールアドレス宛てにお送りください。

【送信先】　株式会社オフィス毛利試験審査担当　test@morri.co.jp

ＪＴＣ－MA値及び洗浄力実務試験の評価と認証

お送りいただいた試験結果は、株式会社オフィス毛利の毛利春雄協会担当理事によってＭＡ値及び洗浄率を判定評価いたします。

ＭＡ値の評価によって、該当するウエットクリーニング表示に対応する作業を公に保証するため、当協会では認定証を発行し、店頭表示のためのステッカーを提供いたします。

一般社団法人日本テキスタイルケア協会は、「ウエットクリーニング記号の利用推進連絡会」の公式なメンバーであり、クリーニング事業者に対する第三者機関です。（「ウエットクリーニング記号の利用推進連絡会」事務局は、政府の委託によって繊維製品の日本工業規格（JIS）の原案を作成する一般社団法人繊維評価技術協議会内に設置されています。）

一般社団法人日本テキスタイルケア協会は、アパレル企業等の JIS 取扱い表示者などの問い合わせに対して、ＪＴＣ-ＭＡ値及び洗浄力実務試験合格認証者であることを文書として発行いたします。

【受験費用（材料費、認証書、ステッカー、登録料を含む　送料込･消費税別途）】

■JTC研究会員

3件（W1法、W2法、W3法）一括　30,000円

＊予備用のMA試験布追加につき1枚当たり1,600円

■非会員

3件（W1法、W2法、W3法）一括　50,000円

＊予備用のMA試験布追加につき1枚当たり1,800円

■MA試験布単品販売（枚数にかかわらず一律送料:1,000 円　消費税別途）

1～9 枚　単価1,800円　10枚以上　単価1,600円

JTC 協会ホームページからも申し込めます

http://www.textilecare.jp/　（キーワード：テキスタイルケア）

JTC-MA値及び洗浄力実務試験申込

JTC 研究会員資格取得

一般社団法人日本テキスタイルケア協会（JTC）研究会入会申込

【申し込みに際してのご注意】

試験は、[本申込書による申込（会員）]→[試験材料の送付(協会)] →[試験実施] →[試験結果の送付] →[試験結果確認] →[認証及び認定書・ステッカー発行(協会)] の手順で行われます。

実際の試験に当たっては、試験結果にバラツキが発生すると思われますので、試験材料一式の他に、予備試験用に公式ＭＡ試験布 10 枚程度を追加申込なさることをお勧めします。

*下記申込書はコピーして使用してください。

ⓦⓦⓦ JTC-ＭＡ値及び洗浄力実務試験認証申込書

FAX 送付先：0463-75-8642　E-mail：texcare@nifty.com

＊受験料全３件　□JTC 研究会員：30,000 円　□非会員：50,000 円

追加（予備）ＭＡ試験布_____枚　□会員単価 1,600 円　□非会員単価：1,800 円

＊自社工場のウエットクリーニング・プログラムが適正かどうかを数回のＭＡ値試験を行って確認し、確定する必要があります。このために、予備のＭＡ試験布が、１プログラム当たり３枚程度必要です。W1～3 のＭＡ値を確認の上、協会審査担当（オフィス毛利）宛に成果試料をお送りください。

社名：　　担当者名：　　電話　（　　）

住所：〒

JTC 研究会　□会員　□非会員　（会員・非会員は事務局で確認します。）

一般社団法人日本テキスタイルケア協会
〒257-0001　神奈川県秦野市鶴巻北 1-11-1-909　texcare@nifty.com

＊電話でのお問い合わせはご遠慮ください